

キャプネット・みやぎ Newsletter



No.50

2017年8月

キャプネット・みやぎ第18期 総会報告

はじめに

代表 村松 敦子

1 設立準備に向けて活動始めた1998年から1年間の胎児期を含め、年度の開始を4月からとするため13期が1年半だったことから、キャプネットの実質活動期間は、足掛け20年になります。4月から18期として現在活動中ですが、内外の変化もあり、ここ数年は今後のキャプネットの活動の方向性を再度考え直す時期になっていると思われます。

2 キャプネットの17期（2016年4月～2017年3月）の主な活動報告です。

① 電話相談は283件（新規57件）で、1日の平均受理数が、0、97と1件をきりました。全国の虐待件数が10万件にも達し、うなぎのぼりになっていることを考えるととても不思議といわざるを得ません。年間700件もの相談件数があった時期もありましたが、11期以降減少傾向です。電話相談員さんの減少で15期（2014年）から受付時間を午前10時から午後1時までと時間を短縮したことや、児童相談所が2015年7月から「189」の全国共有電話番号を導入したことの影響は否定できないところです。新規相談内容を見ますと、現在の虐待の相談と過去の虐待相談の比率は今回始めて、過去の虐待相談のほうが上回りました。この傾向が今後も続くのかどうか不明ですが、続くとすれば、過去に虐待を受けて現在もその被虐待体験に苦しんでいる人の受け皿にキャプネットがなっていくことも考えられます。

電話相談員さんは、現在32名ですが、7名が研修中です。

電話相談件数及びその内容を注視しながら、今後も電話相談員さんの養成に努め、必要とされている電話相談活動を充実することを目指します。

② 地域協議会からの個別ケース検討会議への支援要請が17期では7回もあり、キャプネットの知見がケースに具体的に生かされることになりました。

③ 母親グループ（託児付）への参加は、新規加入が5名で、総257名、平均参加人数5.5人と定着し、実績を上げています。

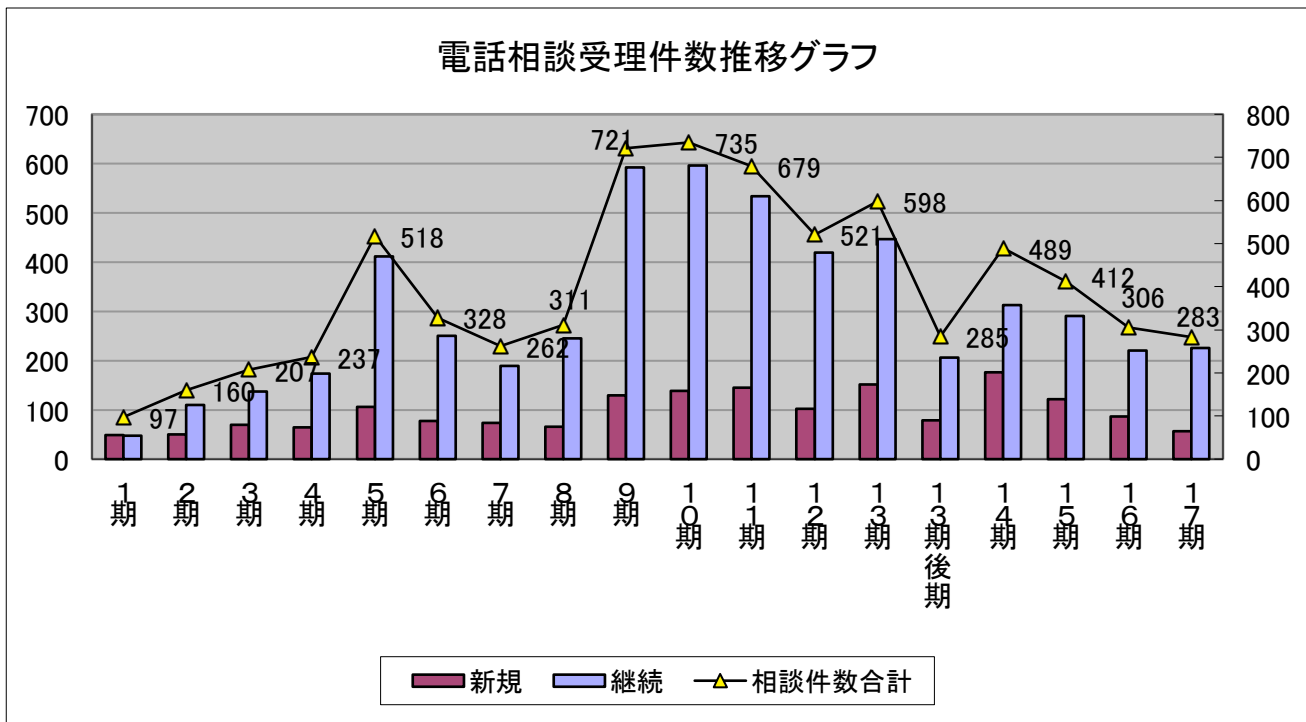
④ 予防活動としての「楽になりたい子育て講座」は6年が経過し、17期では2回開催、16名の参加者でした。参加者からは高評価を得ており、殴らなくても、怒鳴らなくても子育ては出来ることを実感してもらっております。

3 今後数年はキャプネットの方向性を模索する時期になるとは思われますが、それと同時に、安定した活動の基盤である300名の目標会員数を目指します。

今後とも宜しくご支援をお願いいたします。

1. 電話相談

17年間の相談件数の推移は以下の表のとおりです。



17期電話相談統計（2016年4月1日～2017年3月31日）

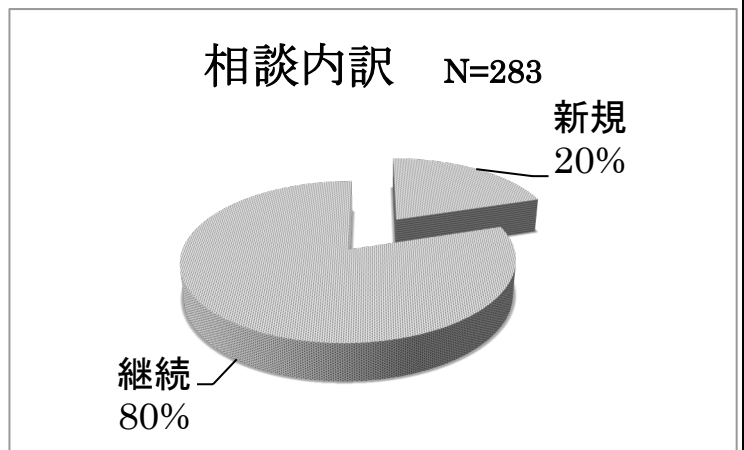
1 電話相談総合統計

稼働日数	291日
------	------

受理件数

内訳	件数
新規	57
継続	226
合計	283

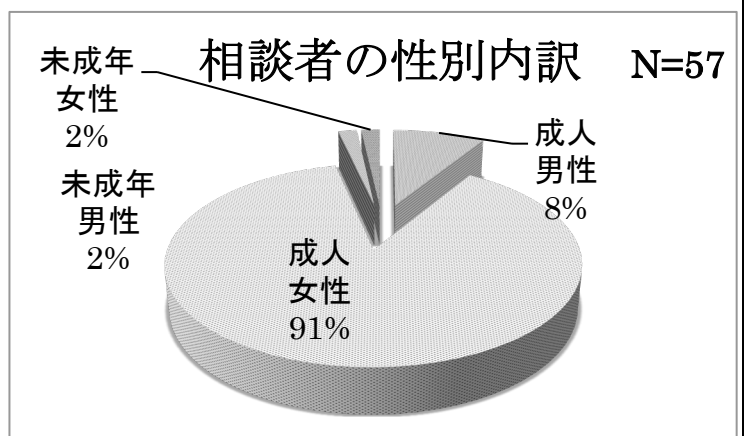
一日平均受理数	0.97件
---------	-------



2 新規相談に関する統計(1)

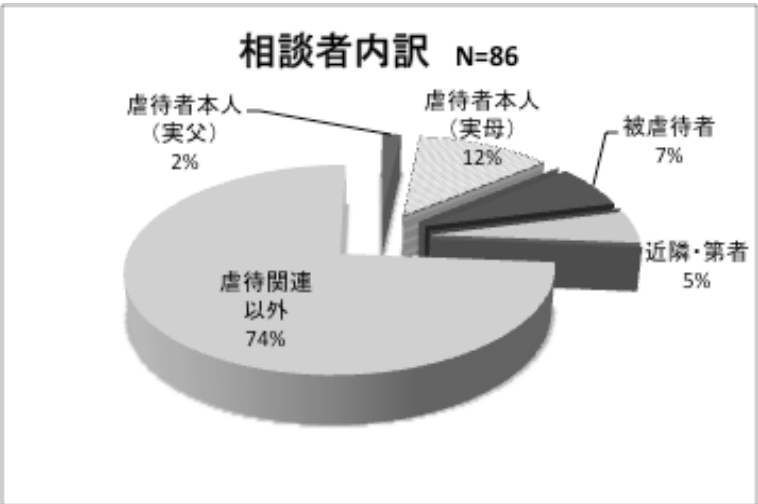
新規相談者性別 (n=124)

成人 男	5
成人 女	50
未成年 男	1
未成年 女	1
相談者合計	57



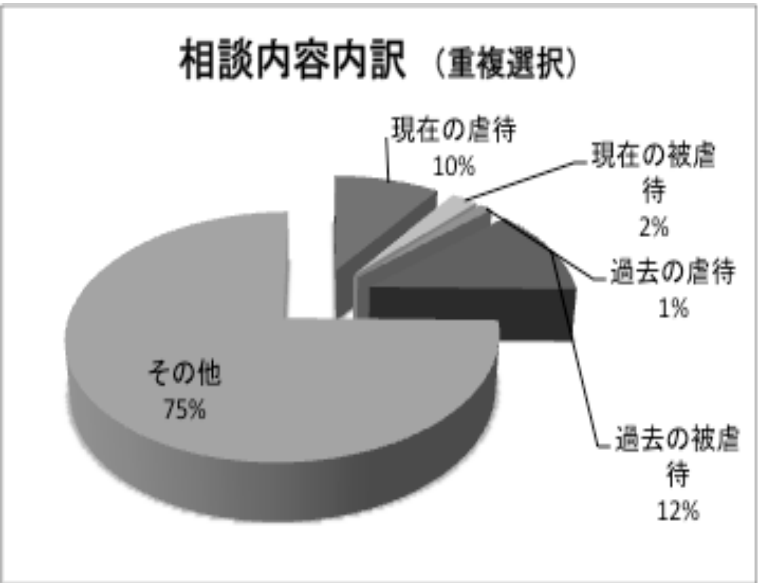
新規相談者内訳(誰がかけてきたか)

虐待者本人(実父)	1
虐待者本人(実母)	7
実父母以外の虐待者	0
被虐待者	4
配偶者・親族	0
近隣・第三者	3
施設・行政機関	0
虐待関連以外	42
相談者合計	57



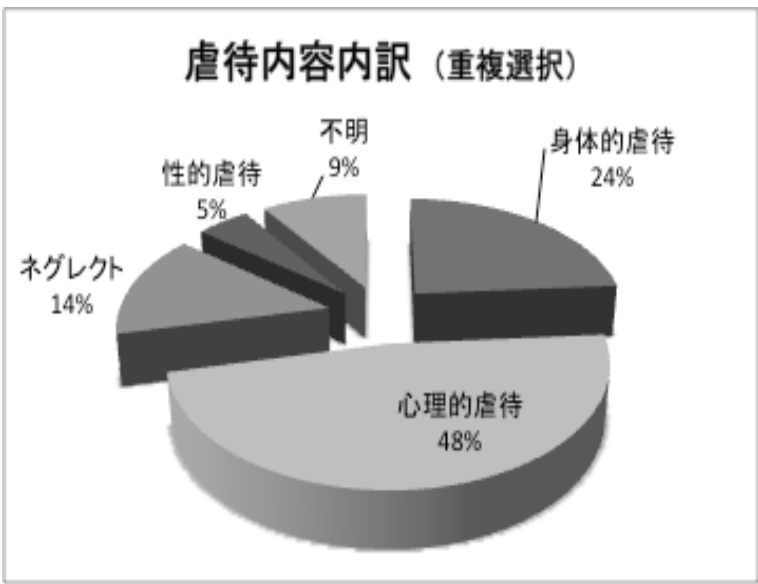
新規相談内容(重複有)

虐待関連	現在の虐待	8
	現在の被虐待	2
	過去の虐待	1
	過去の被虐待	10
虐待に関連しそうな相談	育児不安	20
	非行問題	0
	いじめ	1
	不登校	2
	対人関係	6
	家庭内暴力	0
	DV	3
	DV以外の夫婦問題	10
	嫁姑問題	0
	学校・近隣への不満	1
	心の病気	12
	経済苦	1
	その他	6



3 新規相談 現在の虐待・被虐待

虐待内容の内訳	
虐待内容	件数(重複)
身体的虐待	5
心理的虐待	10
ネグレクト	3
性的虐待	1
不明	2



リスク要因	
リスク要因	件数(重複)
親のリスク	8
子ども側のリスク	2
家族要因	9
孤立した育児	3
経済苦	2
その他, 不明	3

2) 電話相談員養成講座

電話相談員養成講座は設立当初から継続し、講座としては19期生養成講座となりました。

第19期電話相談員ボランティア養成講座

日時	講師名	講座内容
10月15日 (土) 13:00~15:00	弁護士 村松 敦子	子ども虐待とは キャブネットみやぎの活動について
10月15日 (土) 15:15~16:45	東北会病院 ソーシャルワーカー 鈴木 俊博	虐待防止の制度と資源
10月29日 (土) 13:00~15:00	仙台市立病院 救命救急センター長 小児科医 村田 祐二	虐待の要因と背景
11月12日 (土) 13:30~15:00	東北会病院院長 精神科医 石川 達	虐待者の支援
11月12日 (土) 15:00~17:00	ワナ・クリニック カウンセリングルーム室長 鈴木 美枝	自分を知るワーク

2. 支援活動

1) 地域ネットワーク

17期での地域ネットワークの取り組みは以下の通りです。

地域ネットワーク関連会議

2016年

- 6月22日 富谷町要保護児童対策地域協議会 研修 講師派遣
- 24日 宮城野区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 27日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 29日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 30日 多賀城市若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 7月 6日 泉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 12日 個別ケース検討会議 宮城総合支所
- 14日 富谷町児童虐待防止連絡協議会 第1回実務者会議
- 9月 2日 青葉区事例検討 専門助言会
- 同 婦人保護事業関係機関ネットワーク連絡協議会
- 10月21日 宮城野区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 26日 多賀城市要保護児童対策地域協議会
- 26日 同
- 27日 個別ケース検討会議 宮城総合支所
- 11月 7日 泉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 2日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 4日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 8日 富谷町児童虐待防止連絡協議会 第2回実務者会議
- 11日 大和町虐待防止対策地域連絡協議会 代表者会議
- 12月21日 個別ケース検討会議 色麻町
- 21日 個別ケース検討会議 宮城野区

22日 個別ケース検討会議 宮城総合支所

2017年

1月23日 個別ケース検討会議 宮城総合支所

2月16日 富谷市児童虐待防止連絡協議会

17日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議

23日 個別ケース検討会議 宮城総合支所

23日 多賀城市要保護児童対策地域協議会

26日 青葉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議

27日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議

3月 1日 泉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議

3日 宮城県子ども虐待対策連絡協議会

9日 若林区事例検討 専門助言会

3) 母親グループ事業

2016年4月～2017年3月 母親グループ参加者内訳

年月	回数	グループ参加者	初回面談	託児数
2016年4月	4	23	2	9
2016年5月	3	18		12
2016年6月	5	40	1	21
2016年7月	4	27		16
2016年8月	3	20	1	11
2016年9月	4	28		14
2016年10月	4	25		9
2016年11月	2	7		2
2016年12月	4	21	1	8
2017年1月	4	14		7
2017年2月	4	16		5
2017年3月	5	18		9
合計	46	257	5	123

登録者数 177人 (新規5人)

(参加者の新規参加日はそれぞれ異なります)

(1) 17期実績

前期(2016/4~9)は延べ156人で平均6.7人、後期(2016/10~2017/3)は延べ101人で平均4.3人となり、17期全体で延べ257人の参加で平均は5.5人となりました。

(2) 託児

託児数は前期と比べ64人増となり2倍増の延べ123人となり、託児スタッフを増員し対応しました。

3. 広報・啓発

1) ニュースレター発行

47号 2016年 6月

48号 2016年11月

49号 2017年 4月

2) 講演会・市民講座の開催

2016年

5月21日 キャプネット・みやぎ17期記念講演会

「子どものこころの発達を見守る～発達障害や愛着障害の脳科学～」 講師 友田 明美 氏

3) 報道取材

11月24日 FMラジオ3 情報番組収録 広報活動

12月22日 読売新聞 取材

4) 講師派遣

6月 9日 名取子育て応援団ひよこ ホームビジター養成講座 講師派遣

22日 富谷町要保護児童対策地域協議会 研修 講師派遣

10月20日 のびすく泉中央 がんばらない子育て講座 講師派遣

11月23日 県北児童虐待防止シンポジウム 講師派遣

12月10日 ワールドオープンハート 加害者家族支援シンポジウム 講師派遣

1月 9日 のびすく仙台 スタッフ研修 講師派遣

19日 利府町要保護児童対策地域協議会 研修 講師派遣

5) 寄稿

2015年

11月 宮城県社会福祉協議会 福祉みやぎ 「子育ての危機は人類の危機」

12月 一般社団法人マザー・ウィング 心のケア事業調査研究

「親支援グループにおける子どもの虐待防止効果」

6) 試写会

2015年10月3日 シネマ東北の協力による 「きみはいい子」試写会

4. 予防活動

『子育て講座』活動報告

「子育て講座」の予防活動は6年が経過しました。第13回及び第14回共に、トレーナー3名で活動を継続することができました。託児スタッフは、電話相談員6名と、キャプネット会員協力者1名から協力を得て、託児する子どもの人数に合わせ、ローテーションを組みながら託児を行いました。受講者は2回の講座で合計16名でしたが、アンケートからも分かるように好評価を得ることができました。

クラス評価の結果を見ると、受講者には好意的に受け入れられた様子が分かります。特に、「ロールプレイが有益であった」「他の母親にも勧めたい」という感想が多く、トレーナーがそれぞれの家庭の状況に合わせた練習を工夫しながら母親と行う講座を、今後も継続して開く意義が強く感じられました。

第13回子育て講座 2016年 5月13日・20日・27日 6月3日・10日・17日
第14回子育て講座 10月7日・21日・28日 11月4日・11日・18日

5. 情報掲載

宮城県自死予防パンフレット「つながりを信じて」
仙台市「ひとり親サポートブック うえるびい」
大和町子育て情報誌「ぽっかぽか」
はあとぼーと仙台 ホームページ 掲載

6. 助成金・寄付

1) 助成金

虐待問題を抱えた母親のためのグループ・ワーク 仙台市補助金交付事業
495,000円

2) 寄付団体

北三番丁教会	15,000円
相談員有志による手芸グループ「青い鳥」	50,000円
我妻健太チャリティリサイクル	66,830円
社会福祉法人創生会大沢シニアタウン/コカ・コーライーストジャパン	4,716円

3) 物品寄付

- ・イオン富谷店 幸せの黄色いレシートより13,300円相当物品
商品はコピー紙や文具を贈呈されました。

7. 政策提言

2017年 2月23日 宮城県子ども虐待対策連絡協議会に以下のような提言を行いました。

要保護児童対策地域協議会運営指針によると代表者会議での協議事項に「[2] 実務者会議からの地域協議会の活動状況の報告と評価」があり、実務者会議での協議事項には「[2] 定例的な情報交換や、個別ケース検討会議で課題となった点の更なる検討」が挙げられている。本協議会の意義は地域での個別ケースについて実効性のある支援が実施されることにある。その観点から個別ケース会議がどのように機能しているかが重要であり、地域対応の課題や困難な状況についてネットワーク全体で解決していくことが運営指針で求められている。しかし本代表者会では虐待ケースの数字的な統計と研修の実績等が主な報告内容となっており、地域対応でどんな課題があるかについてその実情が見えてこない。については各児童相談所、市町村での個別ケース会議での対応課題についてもっと協議できるよう提案したい。

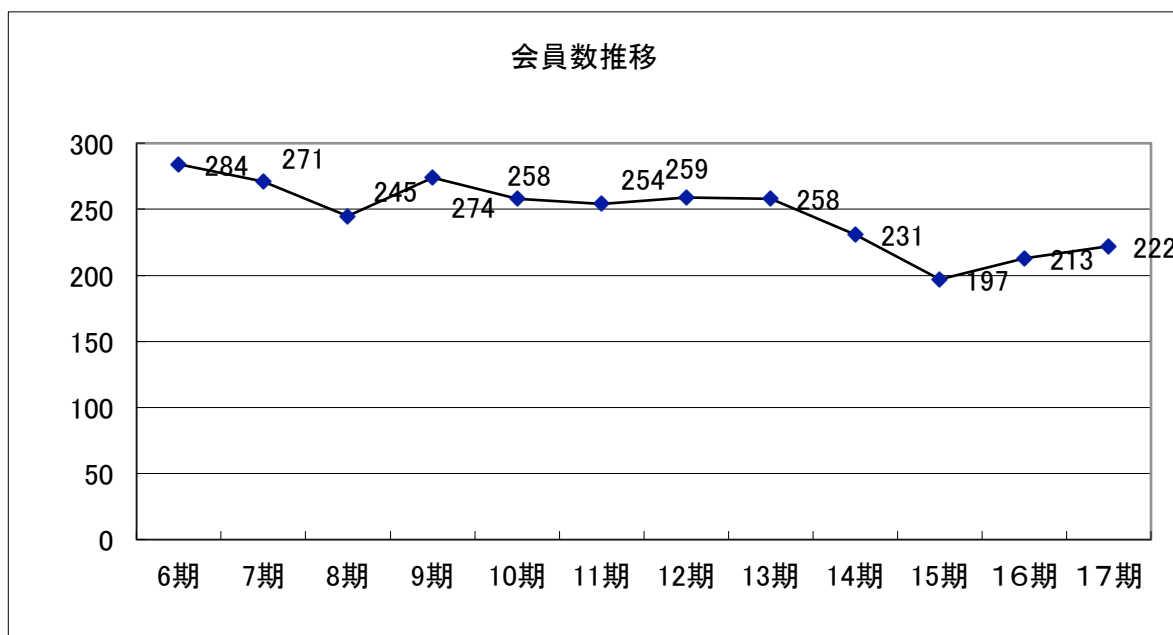
そのためには課題や困難な状況の情報提供を積極的に行って欲しい。

8. 組織運営

1) 会員数 2017年5月現在

17期の会員数は微増傾向にはあるが、会費収入は減額傾向であり、会費未納会員への納入お願い通知を強化しました。

会員内訳	14期	15期	16期	17期
個人	160	141	158	162
フラワー	41	31	30	36
団体	6	6	6	5
特別	19	15	15	16
法人	5	4	4	3
学生	0	0	0	0
合計	231	197	213	222



キャブネット・みやぎ 第17期 収支報告書 自2016年 4月 1日 至2017年 3月31日

一 般 会 計 の 部

	科 目	金 額	摘 要	参考16期決算
収 入 の 部	会 員 会 費 収 入	637,000	個人・団体・法人	776,000
	寄 付 献 金 収 入	338,742	一般寄付	311,320
	企 画 事 業 収 入	285,350	講演会、講座受講料、テキスト代	420,500
	そ の 他 の 収 入	8,330	上記以外の収入	22,300
	受 取 利 息 (注 1)	55	預金利息	613
	前 期 繰 越 金 額	2,387,315		2,784,930
	収 入 の 部 合 計	3,656,792		4,315,663

	科 目	金 額	摘 要	参考16期決算
支 出 の 部	販 売 品 仕 入 高	72,800	ローズガーデン生花仕入代	81,200
	雑 給 与	170,425	小野精華 アルバイト	184,450
	企 画 事 業 費	119,731	研修・講座会場費用等	224,789
	謝 金	0		0
	旅 費 交 通 費	3,670	交通費・参加費	96,000
	通 信 運 搬 費	335,686	電話・郵送料等	332,544
	備 品 ・ 消 耗 品 費	74,853	事務所用消耗備品・消耗品	208,918
	事 務 用 品 費	23,221	コピー用紙他	39,429
	印 刷 費	29,866	印刷代	1,920
	水 道 光 熱 費	90,677	電気・ガス・水道代等	93,688
	諸 会 費	22,240	関係団体会費・参加費	32,240
	保 険 料	18,130	ボランティア保険	9,900
	研 修 ・ 会 議 費	111,347	虐待防止学会／会議お茶代	10,940
	地 代 家 賃	480,000	事務所家賃	497,800
	支 払 手 数 料	8,260	振込手数料等	8,880
	特 別 事 業 費	65,836	16母親G自己負担金／15母親G自己負担金	82,630
	雑 費	2,900	その他の経費	23,020
次 期 繰 越 金 額	2,027,150		2,387,315	
支 出 の 部 合 計	3,656,792		4,315,663	

	科 目	金 額		参考16期決算
残 高 明 細	現 金	152,726	一般会計用現金残高	21,037
	仙 台 銀 行 1	7,720	一般会計用預金口座	239,705
	仙 台 銀 行 2	1,511	一般・基金併用預金口座の内	1,485
	七 十 七 銀 行 1	0	一般・特別併用口座の内	17
	七 十 七 銀 行 3	1,275,938	一般・特別併用口座の内	1,480,915
	郵 便 振 替 口 座	66,552	会費・受講料等振込口座	121,456
	郵 便 貯 金	27,703	一般会計用預金口座	27,700
	未 収 入 金	495,000	16母親G助成金／15母親G助成金	495,000
	合 計	2,027,150		2,387,315

注1 預金利息は全額一般会計の収入の部に計上いたしました。

第 1 7 期 合 計 損 益 計 算 書 及 び 貸 借 対 照 表

勘 定 科 目		一般会計	2016母親G会計	基金会計	合 計	
収 入 の 部	会 員 会 費 収 入	637,000	0	0	637,000	
	寄 付 献 金 収 入	338,742	0	0	338,742	
	企 画 事 業 収 入	285,350	0	0	285,350	
	そ の 他 の 収 入	8,330	0	0	8,330	
	助 成 金 収 入	0	495,000	0	495,000	
	自 己 負 担 金	0	65,836	0	65,836	
	収 入 金 額 合 計	1,269,422	560,836	0	1,830,258	
原 価	期 首 販 売 品 棚 卸	0	0	0	0	
	販 売 品 仕 入 高	72,800	0	0	72,800	
	期 末 販 売 品 棚 卸	0	0	0	0	
	販 売 品 原 価	72,800	0	0	72,800	
差 引 損 益		1,196,622	560,836	0	1,757,458	
費 用 支 出 の 部	雑 給 与	170,425	0	0	170,425	
	修 繕 費	0	0	0	0	
	企 画 事 業 費	119,731	0	0	119,731	
	広 告 宣 伝 費	0	0	0	0	
	謝 金	0	206,800	0	206,800	
	交 際 費	0	0	0	0	
	印 刷 費	29,866	0	0	29,866	
	旅 費 交 通 費	3,670	192,360	0	196,030	
	通 信 運 搬 費	335,686	22,010	0	357,696	
	消 耗 品 費	74,853	0	0	74,853	
	事 務 用 品 費	23,221	0	0	23,221	
	支 払 手 数 料	8,260	1,296	0	9,556	
	水 道 光 熱 費	90,677	0	0	90,677	
	新 聞 図 書 費	0	0	0	0	
	諸 会 費	22,240	0	0	22,240	
	保 険 料	18,130	2,700	0	20,830	
	パ ー キ ン グ	0	0	0	0	
	機 材 購 入 費	0	0	0	0	
	研 修 ・ 会 議 費	111,347	0	0	111,347	
	地 代 家 賃	480,000	0	0	480,000	
	寄 付 金	0	0	0	0	
	会 場 賃 借 料	0	135,670	0	135,670	
	雑 費	2,900	0	0	2,900	
	特 別 事 業 費	65,836	0	0	65,836	
	費 用 合 計	1,556,842	560,836	0	2,117,678	
	再 差 引 損 益		△ 360,220	0	0	△ 360,220
	他 受 取 利 息	55	0	0	55	
	1 7 期 損 益		△ 360,165	0	0	△ 360,165
前 期 繰 越 損 益		2,387,315	0	1,690,000	4,077,315	
未 処 分 損 益		2,027,150	0	1,690,000	3,717,150	
資 産	現 金	152,726	0	0	152,726	
	仙 台 銀 行 1	7,720	0	1,690,000	1,697,720	
	仙 台 銀 行 2	1,511	0	0	1,511	
	七 十 七 銀 行 1	0	0	0	0	
	七 十 七 銀 行 3	1,275,938	0	0	1,275,938	
	郵 便 振 替 口 座	66,552	0	0	66,552	
	郵 便 貯 金	27,703	0	0	27,703	
	未 収 入 金 (注 2)	495,000	0	0	495,000	
	資 産 合 計	2,027,150	0	1,690,000	3,717,150	
負 債	仮 受 金	0	0	0	0	
	負 債 合 計	0	0	0	0	

注2 15母親G助成金は28.5.17入金されました。16母親G助成金(未収入金)は、一般会計口座に入金予定であります。

平成29年3月～7月

活動報告

毎週木曜日母親グループ
毎月第2土曜日相談員定例会

3月

- 3日 宮城県子ども虐待対策連絡協議会
- 9日 若林区虐待対策専門助言会議
- 11日 運営委員会
- 25日 我妻健太チャリティリサイタル

4月

- 8日 運営委員会
- 20日 児童福祉施設 個別ケース助言
個別ケース検討会議 宮城総合支所

5月

- 12日 第15回楽になりたい子育て講座 ①
- 13日 運営委員会
- 19日 第15回楽になりたい子育て講座 ②
- 24日 仙台市用保護児童対策地域協議会全体会議 出席
- 26日 第15回楽になりたい子育て講座 ③
- 30日 国会 厚生労働委員会 児童福祉法及び児童虐待防止法の一部改正の
審議における参考人意見陳述

6月

- 2日 第15回楽になりたい子育て講座 ④
- 3日 第18期キャプネット・みやぎ総会
記念講演会 松岡典子氏「特定妊婦の背景の理解とその支援」
- 8日 NPO 法人子育て応援団ひよこ ホームビジター養成講座 講師派遣
- 9日 個別ケース面接 関係機関への助言
朝日新聞 取材
第15回楽になりたい子育て講座 ⑤
- 16日 第15回楽になりたい子育て講座 ⑥
- 23日 個別ケース検討会議 宮城総合支所
宮城野区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 29日 太白区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 30日 青葉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議

7月

- 1日 個別ケース面接
- 7日 若林区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 11日 名取市 母子保健師研修 講師派遣
- 12日 泉区要保護児童対策地域協議会 実務者会議
- 27日 サポートセンター支援業務セミナー気仙沼圏域研修 講師派遣

会員更新 ご寄附 ありがとうございます。

平成29年3月～7月

順不同 敬称略

<個人会員>

春日町マザーズチャイルドセンター 岩城利充 矢嶋加代子 平賀ノブ 蛭名隆三
荒中 中野憲司 斎藤一枝 真山隆道 武田靖 福田一彦 浅野孝雄 遠藤寿江
西條康夫 窪田快 渡辺美保 三浦撰郎 斎藤有希子 山田かつ子 遠藤克子 斎藤永子
今泉倫子 戸村たつい 佐藤わか子

<フラワー会員>

田中千鶴子 佐々木誠治 赤池淳子 内田正之 大塚憲治 安部紀司 官澤里美 高橋實
小畑良幸

<特別>

村田祐二 篠田クリニック 板橋税理士事務所 善積則子 西嶋淑子

<法人>

東北会病院

<ご寄付>

志賀野宏 大沼セツ子 社会福祉法人創生会大沢シニアタウン/コカ・コーライーストジャパン
善積則子 西條康夫



子ども虐待防止ネットワーク・みやぎ
〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平 1-5-20-5F
半澤・村松法律事務所内
TEL/FAX 022-265-8867
mail zimukyoku@capnetmiyagi.org
URL <http://capnetmiyagi.org>